2013年11月自治体キャラバン・要請行動回答

	質問項目	市区町村名	担当課名	係名	(1)現行の学童保育の設置基準について				(2)「地方版子ども・子育て会議」について				(3)学童保育関係者の参画について			(4)「ニーズ調査」について			(5)「ニーズ調査」の取り組む時期は、いつですか？	(6)「事業計画」の作成時期は、いつですか？	(7)学童保育の「条例・基準」について				(8)制定の時期はいつですか？	(9)その他、学童保育を運営するにあたっての課題があれば、お書き下さい。	子ども・子育て支援法　自治体要請行動 （2013年11月19日～21日） 学童保育の取り組み状況・要請への対応
					①条例	②要綱	③規則	④その他	①設置している	②今後予定する	③設置しない	④その他	①参画している	②参画の予定	③参画していない	①国の「調査票」による	②独自にニーズ調査をする	③その他			①新たに条例を作る	②既存の基準に準じて運用する	③制定は考えていない	④その他			
1	回答欄	鹿児島市	子育て支援推進課	推進係		○			○				○			○	○		平成25年9月	平成26年度を予定	○				平成26年度を予定		9月議会で子育て・子ども会議は設置。市連協から委員に参画している。ニーズ調査結果を分析している。学童保育は別途ニーズ調査する。 現在、98か所児童クラブがある。運営委員会に委託契約。新規にスペースを確保中。市独自に財源措置をとってきている。
2	回答欄	薩摩川内市	子育て支援課	保育グループ		○			○				○				○		平成25年12月	平成26年9月	○				平成26年9月		学童保育は、保育園と同じような位置づけで事業運営している。国の制度をみながら、自治体としても自主財源を投入したい。 要請にある課題解決に努力する。 薩摩川内市連協を立ち上げて4,年目になる。施設長・代表者、指導員研修会を年数回開催してきている。連協の事務局は、行政の担当部局が担っている。
3	回答欄	霧島市	児童福祉課	児童福祉・保育グループ		○				○				○		○			平成25年11月	未定	○				未定		12月議会に子育て・子ども会議の設置条例を提案する。市児童クラブ連絡会から参画を予定している。 一人親家庭が増えてきているので、ニーズ調査を踏まえて学童保育の適正配置を計画する。 公共施設の利活用も検討していく。
4	回答欄	鹿屋市	子育て支援課	保育支援係		○			○				○			○			実施時期は、未定		○				平成26年9月	・今後、国から情報を基に、子ども・子育て会議の意見を聴き、策定に向け整理する。・通園時間や距離を考慮し、学校敷地内又は学校教室を活用した公設民営型の学童クラブを検討している。	国庫補助児童クラブは21カ所(17校区)。全体のニーズ調査を実施中。次は学童保育など分野別調査を予定。 報告に基づいて13事業を計画し、交付金は市のパイに応じて予算化する。減免や助成制度は新制度の中で考えたい。
5	回答欄	奄美市	福祉政策課	少子化対策室		○			○						○	○			平成25年11月	平成26年9月	○				平成26年9月		
6	回答欄	曽於市	福祉課	児童福祉係		○				○						○			平成26年1月	平成26年7月	○				平成26年9月		現在、児童クラブは14カ所で入所は10～100人と様々。保育園・幼稚園併設以外に旧末吉町は「公立」で小学校長が運営者となっている。指導員は4～5人でボランティア。 12月に第1回「会議」を開き、ニーズ調査、「計画」策定に入る予定だが、国・県の基準等が全く不明で困っている。
7	回答欄	南さつま市	子ども応援室			○			○		別な形(療育施設)で放課後児童クラブを運営しているNPO法人が参画				○		○		平成25年12月	平成26年12月	○				平成26年12月		子育て・子ども会議は、6月議会で条例化、25名以内。公募7名。ニーズ調査は12月。小学校世帯も調査する。会議に保育部会を設置し議論する。 小学校の統廃合が進んでいる。10人以下の学童は、保育園が独自事業として受け入れている。独自に市としては一部補助している。
8	回答欄	日置市	福祉課	子ども福祉係			なし	○	○						○	国の調査票に、市独自のニーズ調査を加える		○	平成25年12月	平成27年4月			○				3月までにニーズ調査をする。子育て・子ども会議には保育園代表者で学童保育もやっているところが参画。国の省令決定後、条例化する。 県に問い合わせしても、「検討中」と具体的な回答がない。情報がないので、今回のキャラバンで学童保育の情報や資料が得られて助かった。
9	回答欄	志布志市	福祉課	児童福祉係		○				○						○			平成25年12月	平成26年10月	○				平成26年12月		「子育て日本一」をめざし施策推進。児童クラブは16カ所あり、約400人入所。福祉課と教育委員会が連携し、空き教室のり活用や空き家の借り上げなどを積極的に進める。保育料は行政で徴収し、各クラブへ補助。保育料も市で決め、1人4000～5000円。 11月に第1回「会議」を開き、ニーズ調査を計画中。ヒアリングによる現場の声の把握もやりたい。「計画」策定にあたっては、指導員育成、確保にも力を入れる。
10	回答欄	伊佐市	福祉事務所	子育て支援係		○			○					○		○			平成25年12月	平成26年12月		○					ニーズ調査は、これから行う。未就学児童と学童保育利用者も。3か所、保育園が学童保育をやっている。 3か所は市単独で補助している。
11	回答欄	出水市	こども課	こども施設係	○	○			○				○			○			平成25年11月	平成26年10月		○					小規模学童、独自に助成する。低所得者への減免は独自に助成している。高学年(4年以上)のニーズはない。 社会福祉協議会に指定管理(随契)で委託している。夏休みは定員拡大している。
12	回答欄	指宿市	地域福祉課	児童母子福祉係		○				○							○		未定	未定		○					12月議会で、子育て・子ども会議は設置する。会議の中で、要望事項は協議していく。 10人以下の小規模学童は、低学年受入事業で独自に運営してきている。
13	回答欄	西之表市	福祉事務所	子育て支援係	○	○			○						○	国が示す「調査票」＋独自		○	平成25年11月	平成26年		検討中		○		・児童数が少ない地域では、現行の補助基準を満たす利用児童の確保が難しく運営費（利用者負担を除く）が全て市の負担になる。・指導員（有資格者）の確保が難しい。	
14	回答欄	阿久根市	生きがい対策課	子育て支援センター管理係		○			○				○				○		平成25年11月	平成26年7月	○				平成26年9月予定		社協への委託。指導員は、社協で一括雇用している。学童間の移動もある。保育料は、3000円／月、兄弟は2000円／月。毎年1回指導員の研修を市主催で行う(3年目)。施設の老朽化、学校や公的施設の利用も課題。四半期ごとに補助している。市単独補助、H25年は2660万円。 小規模学童(10名以内)の維持をしていきたい。 ニーズ調査は、未就学児童と学童と独自に行う。
15	回答欄	いちき串木野市	福祉課	社会福祉係		○			○						○	○			平成25年12月	平成26年度中	○				平成26年9月		子育て・子ども会議は、9月議会で条例化。ニーズ調査は国の基準による。年度内に回収し、事業計画を作成する。 補助事業での学童は4か所。児童数が少なくなってきている。 「子育て支援法」はおおざっぱで、具体的な話しをしようがない。学童保育の条例は、国の基準まち。
16	回答欄	垂水市	保健福祉課	児童障害者係		○			○				○			○			平成25年11月	平成26年9月		○				学童保育を運営する場所、指導員の人員確保に苦慮している	9月議会で「会議」設置が決まり、近々第1回会議を予定。国庫補助で2児童クラブを設けている。1カ所は空き教室を利用、もう1カ所は運営者の都合で閉鎖中。 指導員の確保で困っている。今後、ニーズ調査、「計画」策定を行うが、係長も1年目で、国・県の動きを見ながらという状況。
17	回答欄	枕崎市	福祉課	社会係		○				○						○			平成25年10月	平成26年	○				平成26年		5校区に4か所補助事業、3か所は補助なしで運営。来年は5か所補助事業として運営する予定。 子育て・子ども会議には、学童関係者は参画していない。ニーズ調査は国の基準で既に終了。未就学児童が対象。学童保育の新たな調査はしない。 学童の基準は、国の基準を踏まえて対応する。小規模学童は、低学年受入事業で行ってきている。
18	回答欄	南九州市	福祉課	児童福祉係		○			○					○		国の調査票に独自調査を追加する		○	平成25年12月	平成26年2月	○				平成27年3月	子ども・子育て会議や学童保育の条例制定等の準備期間が短く、制度を適切に運用していけるか不安がある。	来年度中は、条例化する。「子育て支援法」は内容がまだ漠然としていて、学童保育は行政主導ではない。公民館使用の学童が2か所ある。 学童保育は今日、行政が関わっていくことの必要は理解している。新規に作りやすい対応をしていきたい。10人以下の学童への対応が課題。議会でも小規模学童が取り上げられ、市長も前向きに検討すると答弁してきている。

2013年11月自治体キャラバン・要請行動回答

	質問項目	市区町村名	担当課名	係名	(1)現行の学童保育の設置基準について ①条例	②要綱	③規則	④その他	(2)「地方版子ども・子育て会議」について ①設置している	②今後予定する	③設置しない	④その他	(3)学童保育関係者の参画について ①参画している	②参画の予定	③参画していない	(4)「ニーズ調査」について ①国の「調査票」による	②独自にニーズ調査をする	③その他	(5)「ニーズ調査」の取り組む時期は、いつですか？	(6)「事業計画」の作成時期は、いつですか？	(7)学童保育の「条例・基準」について ①新たに条例を作る	②既存の基準に準じて運用する	③制定は考えていない	④その他	(8)制定の時期はいつですか？	(9)その他、学童保育を運営するにあたっての課題があれば、お書き下さい。	子ども・子育て支援法　自治体要請行動（2013年11月19日～21日）学童保育の取り組み状況・要請への対応
19	回答欄	姶良市	児童福祉課	子育て支援係		○				○						○			平成25年11月	平成26年9月	○				平成26年9月		17か所児童クラブ。1校区1クラブ。57名の指導員、有資格者は半分。 ニーズ調査は、国の調査票以外に、別途立てで学童保育の調査を行う。未就学児童3000人、1年生から4年生まで1000人の調査予定。保育料などの調査も行う。
20	回答欄	三島村	民生課																							
21	回答欄	十島村	住民課																							
22	回答欄	湧水町	福祉課	児童福祉係		○				○						○			平成26年1月	平成26年				○	国の基準に基づき制定	2013年7月、本町の全学区に学童クラブを開所(既存2、新規3)。10人以下の学童も1か所開所したが、学童としての補助金が交付されれば助かる。	今年の7月、6月議会で補正予算を計上し、全校区に学童保育を設置した。財源は、緊急雇用対策事業費。公設が3か所、委託が2か所。地区の公民館施設の一角を学童専用にしている。公民館委託事業。地区からの要望で設置した。指導員は6名(町の非常勤職員)と2名短期。時給800円。保育料は、1500円のおやつ代のみ。他の負担は、町が全額負担。窓口は行政に一本化。来年度は、障がい児の学童保育を立ち上げる。 年間、一般財源を1200万円投入している。親の働く環境が良くなり、地域に子どもの声がこだまし、活性化してきた。 12月議会に子育て・子ども会議の設置条例を提案する。鹿児島市に職員を派遣し研修してきた。
23	回答欄	さつま町	福祉課	子ども福祉係		○				○						○			平成25年12月	平成26年5月		○					国県補助の児童クラブは、4か所。36名、29名を一人の指導員で見ている。低賃金で、ボーナスなし。負担金は1000～1500円、おやつ代のみ。開所時間は13:30～17:30。 公的責任の必要性はあると思う。
24	回答欄	長島町	町民福祉課	社会福祉		○				○						○			平成26年1月	平成27年1月		○					公設1か所、私立保育園補助4か所。保育園への自治体補助負担は55%。 小学校の統廃合が進んでいる。スクールバスで送迎、学童保育も。 今後、小規模学童への助成が課題。自治体としては、社会保障・福祉には、重点予算措置をしてきている。町長の政治方針である。
25	回答欄	南大隅町	介護福祉課	福祉係		○			○				○			○			平成25年11月	平成26年度中		○					11月初めに第1回「会議」を開催。学童保育は重点事業として、適切な調査、「計画」策定を行いたい。現在、統廃合で2小学校でそれぞれ児童クラブがあり、約60名が入所。 過疎地でもあり、減免措置や送迎等も検討したい。
26	回答欄	肝付町	福祉課	児童家庭係		○				○					○		○		平成25年12月	平成26年3月	○				未定		6月に「会議」が設置され、11月第1回会議開く、学童保育代表も1名入る。現在、児童クラブ6カ所があり、うち4カ所が今年4月から国庫補助事業になる。 ニーズ調査に基づいて、「計画」を策定するが、児童クラブは今後も整備充実したい。とりわけ、指導員、人材確保のための予算措置を重視したい。
27	回答欄	錦江町	保健福祉課	福祉係		○			○					○	国を基本に、独自も入れる予定			○	平成25年12月予定	平成26年				○	現時点では未定		児童クラブは4カ所で、国庫補助が2クラブ、町単独(10人以下)が2カ所。 「会議」は12月に第1回を開く予定。ニーズ調査は0歳～小3の全児童世帯を対象に委託する。調査に基づいて「計画」を作るが、過疎地を配慮して、小規模クラブも維持する。
28	回答欄	東串良町	福祉課	福祉係						○						○			平成25年12月	未定				○	検討中		児童クラブ2カ所に約80人入所。指導員は各3人配置で、1人は常勤職員。12月に第1回「会議」開催予定。 ニーズ調査は、業者に委託して実施。「計画」策定にあたっては一層の充実とともに、人材確保に力を入れる。
29	回答欄	大崎町	保健福祉課	児童係				○	○				○		国に準じる中に地方独自も入れ込む			○	平成25年12月	平成26年9月	○				平成26年9月		4児童クラブがあり、約110人が入所。「会議」には学童保育代表が入り、ニーズ調査を実施中。調査結果を基に「計画」を策定し、学童保育の充実を重点の1つとして予算措置したい。助成制度を検討したいが、未納対応も課題。
30	回答欄	中種子町	福祉環境課	福祉係		○				○						○			平成25年11月	平成26年4月		○					
31	回答欄	南種子町	保健福祉課	福祉年金係	○		○			○						○			平成26年1月	平成26年7月		○					
32	回答欄	屋久島町	福祉事務所	児童福祉係		○				○					国・県等を参考に作成し、調査予定			○	未定	未定		○					
33	回答欄	大和村	住民税務課	生活係	今年はじめたばかりで県から補助金等をもらっているわけではないので設置基準も正式に定めていない。			○	○		設置したがまだ会議をひらいていない		学童保育関係者とは断定していないが、「子ども子育て支援に関する事業に従事している者」としてるので参画ができないことはない。			委託業者と協議の上で進め		○	平成25年12月	平成26年4月				○	未定	大和村では、今年度から新しく放課後児童クラブを始めたので、他の地区の放課後児童クラブがどのうように運営されているのかなどの基本的な情報をもっと知りたい。	
34	回答欄	宇検村	保健福祉課	児童係																							
35	回答欄	瀬戸内町	町民課	児童母子係					○						○	○			平成26年1月	平成26年7月			○			現在、自主的に保護者会が運営を行っておりますが、今後は町が主体となり運営を行うよう検討したい。	
36	回答欄	龍郷町	町民税務課	児童福祉係		○				○					国指定事項＋独自事			○	平成25年11～12月	平成26年　未定月				○	設置予定の子ども・子育て会議等にて審議された後に方向付けられるもの認識している		
37	回答欄	喜界町	保健福祉課	福祉係		○				○					国が指定する調査票をもとに作成予定。			○	平成26年1月	平成26年3月以降			○			平成25年度から町の運営でスタートしましたが、指導員による指導が統一されていないことなど課題が多いです。指導員の研修など積極的に参加したいところですが、なかなかスケジュールが合わなかったしております。	
38	回答欄	徳之島町	介護福祉課	福祉係		国の要綱		○		○							○		平成25年11月	平成26年			○				
39	回答欄	天城町	保健福祉課	社会福祉係																							
40	回答欄	伊仙町	町民生活課	児童福祉係						○									平成25年11月	平成26年4月				○	担当課で検討する		
41	回答欄	和泊町	町民支援課	児童福祉課係		○				○						○			平成25年12月	平成27年2、3月				○	今後の国・県の動向を踏まえながら検討する		
42	回答欄	知名町	保健福祉課	児童福祉係		○				○			今月(11月)設置			○			平成25年12月か1月	平成26年			○				
43	回答欄	与論町	町民福祉課	保育係		○						○	○			○			平成25年12月	平成26年3、4月				○	今後の会議による		
	回答欄	総　　計			3	31	1	4	18	20	0	1	9	5	6	23	7	9			15	10	5	9			